

別冊

福祉生活病院常任委員会資料

(平成29年12月19日)

〔件名〕

- 3 「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」の鳥取市への誘致について
(緑豊かな自然課)・・・1

生活環境部

「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」の鳥取市への誘致について

平成29年12月19日
緑豊かな自然課

- 平成31年春に開催する「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」の誘致に向け、国土交通省に対し、鳥取市深澤市長と共に、12月18日に要望活動を行った。
- 築政務官からは、1月下旬に開催県を決定する際、鳥取県鳥取市が開催地となるよう進めていきたい旨の回答をいただいた。
- マスコミによる報道も行われ、「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」の誘致をPRすることができた。

1 「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」誘致の背景・目的

- ・「全国都市緑化とっとりフェア(平成25年度)」の開催を契機に、緑のまちづくり活動への関心が高まり、県民向けの講座や講演会の開催、身近な緑の管理など、県内の緑化活動の取組が活発になっている。
- ・「全国『みどりの愛護』のつどい」を山陰自動車道「鳥取西道路」の開通や鳥取市政130周年等の記念事業として位置づけ、県内の様々な緑に関する取組を広く全国に発信するとともに、地域の緑化に尽力されている活動団体を顕彰することで、緑のまちづくり活動の更なる推進につなげる。

2 全国『みどりの愛護』のつどいの趣旨

「みどりの日」(5月4日)の制定趣旨を踏まえて、平素から緑の保全育成に携わっている全国の公園緑地の愛護団体等の関係者が一堂に集い、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するとともに、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進する。

※「みどりの日」…「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」ことを趣旨とし、平成17年に制定された。

3 催事概要(予定)

- (1) 主 催 第30回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会
(国土交通省、鳥取県、鳥取市等で構成)
- (2) 開催日 平成31年度の「みどりの月間(4月15日から5月14日まで)」のうち1日
- (3) 会場 コカ・コーラウエストスポーツパーク(鳥取県立布勢総合運動公園)
- (4) 内 容 ①式 典 ・「みどりの愛護」活動事例紹介
・「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰
・全国「みどりの愛護」のつどい記念都市緑化功労者知事表彰
・誓いの言葉
②記念植樹
- (5) 参加者 約1,500名
全国みどりの愛護団体関係者、緑化関係団体、関係機関職員他

<近年の開催状況>

開催年	開催県(開催市)	会場	開催日
平成27年(第26回大会)	宮崎県(宮崎市)	宮崎県総合文化公園	平成27年5月30日(土)
平成28年(第27回大会)	千葉県(柏市)	千葉県立柏の葉公園	平成28年6月12日(日)
平成29年(第28回大会)	石川県(金沢市)	兼六園周辺文化の森	平成29年6月10日(土)
平成30年(第29回大会)	滋賀県(長浜市)	琵琶湖湖岸(長浜)緑地	平成30年春

4 誘致活動の概要

- (1) 日時 平成29年12月18日(月)
- (2) 場所 国土交通省
- (3) 相手方 国土交通省 築政務官
- (4) 要望内容 第30回全国「みどりの愛護」のつどいを鳥取県鳥取市で開催すること。
- (5) 主な発言
【築政務官】 ・事務レベルで調整中。年明けに決定するよう作業を進めているところ。1月下旬にはお知らせしたい。要望もいただき、鳥取県、鳥取市が開催地となるよう進めていきたい。
【平井知事】 ・(天皇陛下の)退位直後で調整が大変と伺われるが、遺漏の無いよう急ぎ準備が必要。国には早く決定をいただくとともに、県市は準備を進めていきたい。

5 今後のスケジュール(案)

- 平成30年 1月頃 開催地の決定(国)
2月 2月定例会に関連予算(案)及び組織(案)を提案
秋以降 実行委員会の立ち上げ及び第1回実行委員会の開催(滋賀県での第29回大会終了後)
※開催日までの期間で実行委員会を2回程度開催。
- 平成31年 春 第30回大会開催